



2013年の
景気見通し

—最高益からの減速と雇用の行方—

一般社団法人 日本経済協会理事長
早稲田大学教授

田村 正勝 著

一般社団法人 日本経済協会

目次

(一) 景気回復につきまとう影——経済構造のゆがみ

(1) 「復興景気」が「本格的景気」へ繋がるか? (1)

まだら模様回復の瞬間風速があつても?

内外ともにマイナス要因——過度な非観は禁物

(2) 企業利益は全般的に高いが漸減 (6)

非製造業が過去最高益

製造業も食品と自動車が高利益

非製造業は全般的に高利益だが漸減傾向

(3) 震災復興絡みの設備投資増だが持続は? (12)

(4) 世帯収入の低下から消費はシルバー頼み (16)

賃金低下とデフレの悪循環

シルバー消費が下支え

消費回復が持続するか?

(二) 雇用不安と倒産増だがビジネス・チャンスも

(1) 賃金下落と実質的失業率10%超——労働需給のミスマッチ (22)

持続する賃金の低下——企業利益に見合わない低賃金

株主義——株式配当の急増と賃金低下

正社員を非正社員に置き換えるリストラ

深刻な若年者の就業と非正社員処遇——雇用の需給ミスマッチ

縦割り行政の弊害も深刻

(2) 中小企業の倒産の恐れ——海外進出のあおり (30)

中小企業金融円滑化法の明暗

企業の海外進出で厳しさを増す中小企業

中小企業倒産——中小企業金融円滑化法の見込み違い

(3) 企業誘致と環境・介護ビジネス (35)

60年代末から漸減する工場立地——海外M&A(合併・買収)と事業継承問題

成功する企業誘致策

地域金融機関の挑戦

環境・エネルギー産業のビジネス・チャンス

(4) 郵政民営化の改正と地域金融機関の新展開……………(43)

金融機関も積極的な姿勢不可欠

郵政のユニバーサル・サービスと地域金融機関との共存

(三) 貿易赤字・所得収支黒字と国債および株価……………(46)

(1) 輸出低迷・輸入増——欧州不安 原油高 干ばつ……………(46)

31年ぶりの貿易赤字 貿易赤字が続く——原油高と干ばつ

(2) 所得収支の増大——海外融資・海外M&A……………(51)

(3) 国債・為替・株価・商品相場のゆくえ……………(53)

ありえない日本国債の暴落 円高抑制の協調介入外交と株価および商品相場

(四) 世界経済は減速して安定へ……………(57)

(1) 日本企業の中国進出も節目か……………(57)

中国の世界工場化——日本企業の異常な中国進出

賃金は5年間で2倍——厳しい現地経営 巡航速度への減速の中で難しい人材確保

(2) アメリカ経済の格差・雇用不安と怒れる大衆……………(63)

アメリカ経済の回復も減速気味

変わるかアメリカ！——格差社会とウォール街占拠

(3) ユーロ圏は景気低迷だが結束……………(68)

(五) 米主導のTPP対「アジア版TPP」……………(70)

(1) 拒否すべきTPP（環太平洋経済連携協定）……………(70)

日本農業は既にきわめて開放的 TPP参加で食料自給率10%に低下！

TPPとISD条項 TPP参加の弊害は広範囲かつ膨大

(2) 歓迎すべきアジア版TPP「東アジアの包括的経済連携協定」(RCEP)……………(76)

東アジアと日本の相互浸透

東アジア地域の経済協力と東アジアの包括的経済連携協定(RCEP)